

カンナビス（大麻草）は世界で最も広く使用されている薬物であり、近年まで世界的に法規制の対象でした。しかし、科学の進歩によりその有用性が「再発見」されて以降、世界中で大麻の医療利用は解禁されつつあり、研究や使用が盛んに行われています。

二人に一人ががんになる今日、大麻のがんに対する効果には注目が集まっています。これまでに行われた臨床試験で、抗がん剤の使用に伴う副作用や、食欲不振などの症状を大麻草が緩和することが示されていますが、大麻のがんに対する効用はそれだけに留まりません。大麻草に含まれる THC や CBD には、試験管内でがん細胞をアポトーシス（細胞死）に誘導する作用があることが報告されており、これまでもカンナビスによって腫瘍が

縮小したという多くの症例報告が寄せられています。

WEED THE PEOPLE は、医療大麻を用いてがんと向き合う子ども達の姿を描いたドキュメンタリー映画です。本作には、幼くして脳、腎臓、骨や筋肉の悪性腫瘍を患う5人の子もたちが登場します。現在の標準治療では治癒が困難な状況で、家族が希望を託したのは禁じられた雑草（Weed）でした。

患者と家族、それをサポートする医療従事者達の視点を通じて、私達は医療大麻を巡る最前線の光景、そして医療産業の姿を目の当たりにすることになります。今日のカンナビノイド医療をリードする面々のインタビューにより、事前知識のない方にも最適な内容となっています。



はたして子どもたちのがんは治るのか？ あなた自身の目で確かめてください。



MANGURAMA & BOB FILMS

制作：リッキー・レイク 監督：アビー・エプスタイン



出演

アレクサンダー・AJ・ケファート(骨肉腫)

チコ・ライダー (横紋筋肉腫)

セシリア・ヴォン・ハーツ (腎芽腫)

ソフィー・ライアン(視神経膠腫)

エイドリアン・AJ・ピーターソン (小児脳幹部グリオーマ)

マラ・ゴードン (Aunt Zelda 創設者)

ボニー・ゴールドスタイン (医師)

ドナルド・エブラムス (医師)

スニル・アグラワル (医師)

イーサン・ネーデルマン (Drug Policy Alliance 創設者)

アマンダ・レイマン (薬物政策専門家)

ラファエル・ミシューラム (カンナビス研究者)

クリスティーナ・サンチェス (カンナビス研究者)

マヌエル・グズマン (カンナビス研究者)